

I. 研究分野

応用ミクロ経済理論・政治の経済学

II. 研究分野（英語表記）

Applied Game Theory; Political Economics

III. 修士課程学生の履修要件

上級ミクロ経済学を B 以上で合格しているか、それと同様の能力があると認められること。
専門論文を読みこなすのに十分な経済学・数学の知識を有すること。

IV. 選考期間および方法

十分な予備知識を有すると担当者が認める場合を除いて、原則、修士 2 年生から演習の履修を許可する。履修登録期間前のなるべく早い時期にメールで連絡すること。研究計画等について面談で確認する。

V. 指導方針

ミクロ経済理論・ゲーム理論を用いた応用理論研究に興味のある学生を指導する。特に政治の経済学及びその関連領域の指導を歓迎する。学生の研究発表を中心に行い、国際学術誌に掲載可能な論文の執筆を目指す。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

- ・一橋内部進学生：上級ミクロ経済学、上級マクロ経済学、上級計量経済学について B 以上で合格し、研究課題が指導可能なものであること。また、（私が開講するものに限らず）ミクロ理論・ゲーム理論に関連する講義を広く履修していることが望ましい。
- ・一橋大学以外の学生：大学院レベルのミクロ経済学・マクロ経済学・計量経済学を履修し優秀な成績を収めていること。

VII. 共同開講者に関するメモ

VIII. 詳細リンク先 URL

<https://sites.google.com/site/kishishitaecon/>